

沿線の活性化と男子バレーボールの競技人口拡大に向けて 中学男子チームによる第2回バレーボール大会を開催します

堺ブレイザーズの選手が指導した3校を含む、12チームが優勝を争います

南海電鉄（本社：大阪市中央区／社長：亙 信二）では、現在推進している経営計画「堅進126計画」において、「沿線活性化の推進」を1つの柱に定めています。

同計画の具体的な取り組みとして、昨年からVプレミアリーグ所属の「堺ブレイザーズ」（所在地：堺市堺区／部長：小田勝美）と連携し、沿線の中学校で男子バレーボール部に所属する生徒への直接指導などを実施してきました（昨年からの2年間で計6校・117人）。

各校の生徒たちは、選手の指導によって、技術面や練習に取り組む姿勢など、心・技・体のレベルアップを果たしました。また、保護者や他の生徒からの関心も高まり、指導校での部員増につながるなど、大きな成果がありました。

そしてこのたび、練習の成果を試す場として、指導校3校を含む12チーム（うち昨年参加8チーム）でのバレーボール大会を、9月23日（木・祝）に大阪府立体育会館において開催します。

詳細は別紙のとおりです。



前回大会の様子



<別 紙>

1. バレーボール大会について

- (1) 大会名 第2回 堺ブレイザーズコーチングキャラバン by NANKAI バレーボール大会
- (2) 開催日時 平成22年9月23日(木・祝) 9時30分～16時40分(予定)
- (3) 会場 大阪府立体育会館 第1競技場(入場無料)
- (4) 出場チーム 12チーム

<堺ブレイザーズの選手が指導を行ったチーム(いずれも昨年大会参加)>
堺市立晴美台中学校、大阪狭山市立南中学校、阪南市立鳥取東中学校
※各校を指導した堺ブレイザーズの選手がコーチとしてベンチ入りします
<それ以外の参加チーム>

堺市立金岡南中学校◎、忠岡町立忠岡中学校◎、岬町立岬中学校◎、
和泉市立信太中学校○、和泉市立郷荘中学校○、
堺市立津久野中学校、堺市立さつき野中学校、
岸和田市立土生中学校、富田林市立第一中学校、
(◎：昨年の選手指導校&大会参加校、○：昨年の大会参加校)

参加校の中には、先生の熱心な呼びかけにより新たに部を立ち上げた学校や、部員1人からスタートし、16人もの新入部員を獲得した学校などもあり、多彩な顔ぶれが揃いました。いずれの学校も、大会の優勝を目指し、意欲を燃やしています。



堺市立金岡南中学校



大阪狭山市立南中学校



忠岡町立忠岡中学校



富田林市立第一中学校



和泉市立信太中学校



堺市立さつき野中学校



和泉市立郷荘中学校



堺市立津久野中学校



岸和田市立土生中学校



阪南市立鳥取東中学校



岬町立岬中学校



堺市立晴美台中学校

- (5) 試合形式 ① 3チームずつ4ブロックに分かれて予選リーグ戦を行います。
②その後、各ブロックの順位ごとに分けた新たなブロック（1位ブロック、2位ブロック、3位ブロック）を作り、決勝トーナメント戦で各ブロックの優勝チームを決定します。
③競技規則は 2010 年度財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則および競技要項によりますが、一部ローカルルールを適用します。
- (6) その他 ①全試合終了後、堺ブレイザーズの選手と参加チームの全生徒との交流の場（サブカットチャレンジ）を設けます。
②大会当日は、観覧席を無料で開放します。保護者やお友達、地域の皆さま、バレーボールファンなど、どなたでも観戦できますので、ぜひお越しください（観戦の際は、会場係員の指示に従ってください）。
③お客さまからのお問合せ先
大会開催前（～9/22）南海電鉄・営業推進室（06-6644-7102）
大会当日（9/23）大阪府立体育会館（06-6631-0121）
④主催：南海電気鉄道株式会社
共催：株式会社ブレイザーズスポーツクラブ
協力：南海ビルサービス株式会社
後援：大阪府、大阪府教育委員会、大阪府バレーボール協会、堺市教育委員会、大阪狭山市教育委員会、阪南市教育委員会
⑤大会名称について
“コーチングキャラバン”は、“FNS コーチングキャラバン”の実施母体であるフジテレビ様と協議の上、名称使用・実施しています。

2. これまでの取組みと今後の予定について

今年6月から9月にかけて、南海沿線の3校（堺市立晴美台中学校、大阪狭山市立南中学校、阪南市立鳥取東中学校）に対し、堺ブレイザーズの選手が3～4人ずつ各校を訪れ、平日のクラブ活動時間内でそれぞれ6回ずつ指導してきました（昨年も同様に3校指導しています）。また、スポーツ界の厳しさの一端を体感するため、8月に3校の生徒たちが堺ブレイザーズの練習を見学しました。

今後は「2010/11 Vプレミアリーグ」の堺ブレイザーズホームゲーム（試合会場：堺市金岡公園体育館）に指導校の生徒を招待し、試合観戦と運営ボランティア体験をしていただきます。また、来年度以降も、対象中学校を変更して堺ブレイザーズの選手によるバレーボール指導を継続する予定です。

3. その他

今回の取組みは、南海電鉄が推進する文化振興事業「Harmonia-ハルモニア-南海」のスポーツ振興事業として行っています。同事業では、関西におけるスポーツや音楽の振興をはじめ、南海グループと地域やステークホルダーとの調和をはかり、ともに響きあい、共鳴するコミュニティづくりを目指しています。

以上